

有終の美を飾るために ~相手の態度は、自分の態度が決める！~

校長 小野 修

「1月は行く」「2月は逃げる」という言葉のとおり、瞬く間に今月も残りあと1週間となりました。今、私が伊集院中学校の生徒たちに繰り返し伝えている言葉があります。

それは、みんなで **有終の美を飾ろう！** という言葉です。

有終の美を飾るとは、「最後までやり抜き、終わりを美しく仕上げる」ことを意味しています。有終の美を飾るために大切なことは、完ぺきな結果を出すことではありません。たとえ、途中でうまくいかないことがあっても、**最後まで本気でやりぬくことが大切**なのです。

生徒たちは、1年間の最後の学校生活を迎えています。「**終わり方には、その人の姿勢や心が強く表れる**」と言われていて、だからこそ、生徒たちには学習面や生活面をはじめ部活動や生徒会(専門部)活動、さらに、クラスや学年の友達との人間関係もまた「もうすぐ終わりだからまあいいか」でなく、「**最後だからこそ、誠実に美しく**」という気持ちを大切に心から思います。

私は今月の全校朝会で次のような話をしました。

A町とB町の間にある小高い丘の石の上に座っていた老人のお話です。



老人にそう言われて、その男の人は安心してB町に歩いていきました。



老人にそう言われて、その男はブツブツ言いながら、A町へ歩いていきました。

A町から一人の男が歩いてきました。そして、その老人に、こう尋ねました。「私は今までA町に住んでいました。A町は、とても親切な人ばかりでした。でも、今度、仕事の関係でB町に行かなければなりません。おじいさん、B町は、どんな人たちが住んでいるのですか？」すると、老人はこう答えました。「なるほど。でも心配なさるな。B町も親切な人ばかりが住んでいる町ですよ」と。

今度は、B町からも一人の男が歩いてきました。そして、老人を見つけると、同じように尋ねました。「俺は今までB町に住んでいた。でも、嫌な奴ばかりだったから、これからA町に行こうと思うんだ。おじいさん、A町はどんな奴が住んでいるんだ？」すると、老人はこう答えました。「なるほど。でも残念ながらA町もお前さんにとっては、嫌な奴ばかりが住んでいる町なんだ」と。

このお話の老人は何を伝えようとしたのでしょうか。解釈はいろいろありますが、例えば、「**相手の態度は、自分の態度が決める**」「**幸せは自分の心が決める**」と考えればどうでしょうか。生徒たちは学級(学年)の友人関係や先輩・後輩との関係を深めたり、折り合いを付けたりして時には悩み、時には涙しながらも日々成長をしています。生徒たち一人一人が有終の美を飾るために、学校生活を通してよりよい人間関係を築いて卒業の時や進級の時を迎えてほしいと願っています。

3年生の公立高校入試まで登校日は6日。卒業式まで登校日は11日になりました。

1・2年生は修了式まで21日です。いよいよ最後の直線コースに向かってカウントダウンです。生徒たち全員が有終の美を飾れるよう全職員で最後まで指導と支援を続けてまいります。保護者の皆様、地域の方々には最後まで子どもたちを温かく見守り、お声かけください。

美しき魂の足跡~入賞おめでとう~

第37回県中学校新人駅伝競走大会(2月1日)

- 女子3位
1年 清川 乙葉
1年 安田 紗真亜
1年 福元 美絆
2年 福元 愛美(区間2位)
2年 中山 優希



第60回県児童作文コンクール

- 特選 3年 東郷 千広
入選 2年 福元 愛美

日置市児童生徒読書感想文コンクール

- 特選 1年 有馬 安珠

第69回JA共済小・中学生書道コンクール

- 佳作 1年 丸野 百未

第65回新春書き初め会

- 銅賞 1年 丸野 百未

日置市社会福祉協議会福祉作文コンクール

- 優秀賞 3年 東 美羽



第34回日置旗中学校バレーボール大会(12月6日)

男子の部 第3位【男子バレーボール部】

第37回県中学校硬式テニス新人戦(12月7日)

女子団体 準優勝

第26回スポーツヤマ杯争奪中学校軟式野球大会(12月20日)

準優勝【野球部】

第52回県吹奏楽ソロコンテスト(12月20日)

コントラバス 銀賞 2年 渡部 義弘

第52回県吹奏楽アンサンブルコンテスト(12月21日)

管打六重奏 銀賞 2年 星原 妃依里

東市来サッカーフェスタ(1月31日)

Cパート1位【サッカー部】

優秀選手賞 2年 宮崎 元理

県いきいき教育活動表彰 全日本男子ソフトボール大会2位

3年 松林 竜希

日置市社会福祉協議会ボランティア認定証

レベル1(10クリア) 2年 堀之内 幸輝

速報! 令和7年度鹿児島学力・学習状況調査の結果について(暫定値)

1月に1・2年生の鹿児島学力・学習状況調査が行われました。本校の結果は右のとおりです。

1年生は、全ての教科で県平均を上回りました。2年生は理科以外は県平均を上回る結果となりました。2年生の理科も、1年時に比べると1.8ポイント上昇し、理科の苦手意識も改善傾向にあります。本校では結果を分析し、今後の指導や学力向上対策について全職員で研修を行います。通過率の低い分野は確実に定着を図ります。

		国語	社会	数学	理科	英語
1年	本校平均	60.2	46.4	46.9	49.6	54.6
	県平均	57.5	46.3	45.9	47.4	53.8
	県比	+2.7	+0.1	+1.0	+2.2	+0.8
2年	本校平均	55.5	54.2	37.2	40.0	48.2
	県平均	51.2	52.8	35.1	40.8	42.1
	県比	+4.3	+1.4	+2.1	-0.8	+6.1

キャリア教育講演会を実施しました。

2月3日に1・2年生を対象としてキャリア教育講演会を実施しました。

講師には「数学ゴールデン」を執筆している漫画家の藏丸竜彦先生をお迎えしました。演題は、「数学は、『考える力』を育てる」です。生徒に質問しながら、一緒に『考え』ました。例えば、「レオナルドダヴィンチの『最後の晩餐』が描かれている13人の姿から、数学的に何がわかるか」の問いには、「食事が豪華そう」などの意見が生徒から出ましたが、数学的には、「13人いるので、同じ誕生日の人が2人はいる」でした。12人だと全員違う月の誕生日の可能性がありますが、そこにもう1人加わると同じ誕生日のペアが1組はいるということです。『考える力』とは、想像力や推理力のこと。

『考える』ことをやめずに、何かしらについて我慢強く考え続けることが大切な「学び」になり、自分の未来を切り拓くことになるのですね。



「春の祭典」に2年2組が出場しました。

1月17日に、鹿児島市の宝山ホールにて、第59回鹿児島県中学校音楽コンクール『春の祭典』が行われ、本校からは学校を代表して2年2組が出場しました。

2年生は、生徒会活動や部活動で学校の中心として頑張っています。2年2組の生徒たちは一致団結して限られた時間の中で練習に一生懸命取り組み、銀賞を獲得しました。応援いただきありがとうございました。



3月の主な行事	
4(水)	公立高校入学者選抜試験(～5日) クラスマッチ(1年)
5(木)	クラスマッチ(2年)
6(金)	クラスマッチ(3年)
10(火)	同窓会入会式(3年) 卒業式予行(2・3年) 卒業式準備(1・2年)
11(水)	第79回卒業式(2・3年)
12(木)	公立入試合格発表
14(土)	土曜授業
16(月)	生徒会専門部会・代議員会
25(水)	修了式(1・2年)・離任式(全学年)
27(金)	P.T.A送別会(19:00～ゆずいん)